

行政報告

産業部関係

建設部関係

《12月定例議会》

【農林課】

秋田県の平成17年産水稻の作柄は、10a当り予想収量575kgで作況指数「100」と発表され、県北地区は「102」のやや良で4年ぶりの指数100以上となっている。米の出荷状況は、10月末現在で15049tが出荷され、1等米比率は93・7%で県平均値87・1%を大きく上回り、品質も良く食味値も高くなっています。生産調整は、実施確認面積は1734haで、104・3%の達成率です。



年度内完成を目指し、建設工事が進む
脇神森林交流センター（1月18日撮影）

地域自らの発想で作成した地域水田農業ビジョン（鷹巣地域・阿仁部地域）の実現に向けた取り組みに支援する、産地づくり推進交付金の総額は3億1314万9千円となる見通しで17年度中に関係農家に交付される予定です。

林業関係は、木造公共施設等整備事業による脇神森林交流センター・桃栄森林整備センター建築工事が発注され、年度内完成を目指して事業を進めています。

【商工観光課】

市内中小企業者の金融対策としての中小企業振興資金（マルキ融資）の利用状況は10月

末現在で18件、8775万円となっており、商業活性化総合支援事業については、10月末までに新規に1件が認定を受けています。

「大太鼓の館リニューアル」が9月30日に完成し、10月2日にリニューアルオープンしました。それまで前年度を下回っていた今年度の入館者数も少しずつ増加し、入館者1人当りの大太鼓の館での滞在時間も増えています。

誘致企業対策事業は、大野台工業団地管理業務の変更契約を10月21日に行い、側溝清掃工、側溝取替工、鋼製水門取付工、舗装打換工を追加し、11月10日に完了しています。

【都市計画課】

北秋田市市民病院（仮称）は、北欧の杜公園の未利用地（県有地）の一部を建設予定地とする都市計画案を市都市計画審議会に諮問し、11月15日同審議会において、案に対して異議のない旨の答申をいただいたことから、知事の同意を得た後、年内を目途に都市計画決定する予定です。

なお、同じく答申をいたっていた北欧の杜公園の区域の変更（秋田県決定）案は、近く県都市計画審議会に諮られる予定となっています。

都市計画街路事業太田川口線は、現在、路線測量調査設計業務を進めています。中岱工区（県施工区間）、元町工区（市施工区間）のいずれも順調に進捗しています。

市営住宅上杉駅前団地整備事業は、地元設計事務所を対象にプロポーザル方式による選考を進めています。12月中旬には設計業務を委託する予定です。工事発注にあつては、国からの交付金決定通知の遅れによる遅延や降雪期を迎えることなどから、繰越しを視野に入れ関係機関と十分協議しながら万全を期します。

【道路河川課】

7月に採択となった融雪災害は、道路災4箇所が発注となりました。今後は、県の予算配分と現場状況に応じ随時発注していきます。

また、10月中旬には分庁舎において除雪担当者会議を行い、降雪期の除雪体制を確認しました。

【水道課】

公共下水道合川処理区については、7月1日に引き続き10月15日に川井地区と合川駅前地区の一部が供用開始となりました。

公共下水道事業の米内沢処理区において現在の決定区域に隣接する根小屋地区を追加し、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全に資するため、約6haの排水区域拡大を市都市計画審議会に諮問し決定を受けています。

【水道課】

上水道事業については、鷹巣浄水場3号取水井直結工事が完成し、導水管152・5mを整備しています。

簡易水道事業は、小猿部地区簡易水道の電気計器盤等取替工事及び綴子簡易水道浄水場電気引込開閉器取替工事が完成しています。

消防本部関係

9・10月の火災・救急救助は、火災件数4件で、その内訳は住宅全焼1件、ボヤ2件、車両火災が1件で352万1千円の損害額となっています。救急件数は207件、急病128件、交通事故25件、一般負傷及び転院搬送が23件、その他8件です。救助出動は11件の内7件で活動し、7名を救出しています。

捜索については、9・10・11月中に6件あり、1名が死

亡発見、依然2名の方が発見されていません。

研修中であつた署員の救急救命士研修が修了し、国家試験にも合格、病院実習を終了後救命士として現場での活動を行うことになりました。

秋の火災予防運動初日に各支団ごとに想定訓練及び一斉放水訓練を実施し、火災多発期を迎えポンプ操作の確認と冬季対策を実施しています。

教育委員会関係

【総務課】

9月完成を目指し、10月12日に前田小学校の起工式（安全祈願祭）が行われました。

【義務教育課】

小学校入学予定者の就学児童健康診断を10月に実施、対象者は284名です。

教育委員の学校訪問は10月3日から20日の6日間、小・中・高等学校22校について実施、児童生徒への接し方、学校経営の状況等について意見交換を行いました。

「みんなの登校日」後期日

程は10月13日から12月9日まで、小・中学校21校で行われ、地域の人を迎え入れました。

【高校教育課】

合高祭が10月29・30日に行われ「こんにちは！お元気で

すか？」合高生街に出るというテーマで路上創作ダンスを行い、地域市民の声援を受けました。また、国の重要無形民俗文化財に指定されている根子番楽は、雨のため会場を高校体育館に変更し、地域市民・生徒が伝統の技を堪能

能しました。

【生涯学習課】

文化祭は、10月29・30日の合川地区・森吉地区の産業文化祭を皮切りに、11月3日、6日の鷹巣地区文化祭、11月6日の阿仁文化まつりと旧町ごとに開催されました。

芸術文化協会が10月15日、各協会を合併し北秋田市芸術文化協会として発足しました。

【公民館】

鷹巣地区花いっぱい運動推進協議会の活動は、9月5日に花だんコンクール審査会、10月14日には表彰式を行い、一連の事業を終了しました。

中央公民館生き生きセミナーは10月25日、岩手大学の新妻二男氏を迎え、講演会が実施され、170名の市民が合併後の地域づくりの考え方について学び合いました。

12月4日、阿仁公民館において「ふるさと文化交流のつどい」が開催され、旧4町の公民館活動を紹介するとともに、音楽、演劇、民俗芸能等に大きな拍手が贈られました。

【スポーツ振興課】

10月9日、第22回阿仁地区スポーツフェスティバルが、阿仁合小学校グラウンドを主会場に開催され、約200名の市民が参加しました。

10月10日体育の日「健康・スポーツフェスタ2005」

が鷹巣体育館を主会場に開催され、ラジオ体操100日運動に参加した団体と個人の表彰が行われたほか、市域から約500名が参加し、開催されました。

11月3日、市民プールの起工式（安全祈願祭）が、建設現場において関係者約30名が出席し執り行われました。

【国体準備室】

「晴れの国おかやま国体」夏季大会のフェンシング競技と秋季大会のバレーボール、アーチェリー及び山岳競技を担当者及びスタッフが視察し、わか杉国体開催に向け収穫の多い研修が行われました。

国体開催に伴う宿泊関係は、合川地区で各集落を対象とした民泊説明会を実施し、関係者の理解をいただいています。

国体競技関連施設工事は、吉田特設アーチェリー競技場整備事業が11月25日に完成し、山岳関係では、クライミングボード設置のため、第62回国民体育大会山岳「クライミング」競技施設設営業務事業者選定委員会を11月1日開催し、プロポーザル参加要請事業者の選定を行いました。

